

TGM

# 多彩な縦型研磨機

## 国内での納入実績が増加

TGM(東京都千代田区、弘中崇社長、03・6261・1260)は、イタリア・ネプチューン社の平磨き・傾斜加工機「Rock(ロック)」シリーズ、イタリア・ポッテロ社の幅広面取り・平磨き機「VISION913T」、同角落とし・平磨き・糸面取り・磨き加工機「VICTRALUX」シリーズを販売しており、国内での納入実績が増加している。特にネプチューン社の斜面すり研磨機「Rock10-45」(10軸仕様)が好評という。国内導入済みのポッテロ社の幅広面取り機は性能が安定しており、客から高い評価を得ている。同社は多彩な縦型研磨機をラインアップしており、客のあらゆる加工ニーズに対応する。

ネプチューン社は、縦型研磨機で世界的に有名なイタリア・バベロニ社を創業したバベロニ家が2008年に設立。バベロニ社から離れて基本設計を見直し、設備性能・工内容、軸数の違いで、

耐久性を再構築した。日本ではここ数年、縦型研磨機、縦型穴開け機の実績が増えている。

平磨き・傾斜加工機「ロック」シリーズは加工

糸面コバ磨き機「Rock8」(8軸仕様)、「Rock11」(11軸仕様)、斜面すり研磨機「Rock10-45」(10軸仕様)、「Rock14-45」(14軸仕様)の4種。スピンドルはモーターとは独立した構造で、「Rock11」(11軸仕様)、斜面すり研磨機「Rock10-45」(10軸仕様)は、有振動を受けない。同じクラスの機械より低騒音で、ガラスの加工速度が向上した。屈強な駆動シ

스템を表現(2500mm)毎のガラス搬送が可能)。シンプルな設計にこだわり、機械的安定性、低コスト、メンテナンス性など、進化した性能を実現した。

### 国内で好評稼働中

ポッテロ社の「VISION913T」は1台で幅広面取り、平磨き、糸面取り、つや出しに対応する13軸タイプの縦型加工機。面取り幅は標準

で最大40mm、設備オプションとポッテロ社専用ツールを使えば最大60mmまで対応。つや出し用セリウムと研磨用水タンクは独立構造となっており、長年使用しても設備消耗を最小限に抑える。国内で好評稼働中。

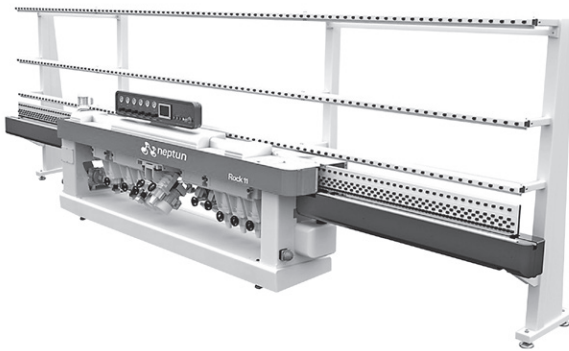
「VICTRALUX」シリーズは、角落とし、平磨き、糸面取り、磨き加工に1台で対応する。自動で角落とし加工をするので生産効率が向

上し、オペレーターの作業負担を軽減する。角落としはサーボ制御による専用システムで実施。最大4mm幅の角落とし加工をすることができ、アー加工も可能。

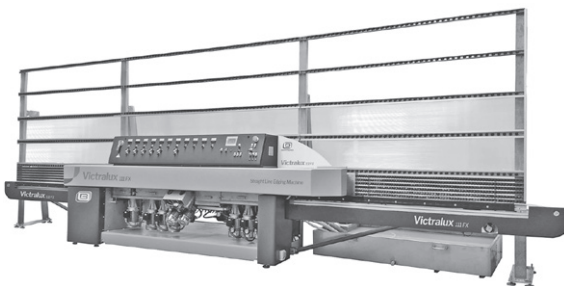
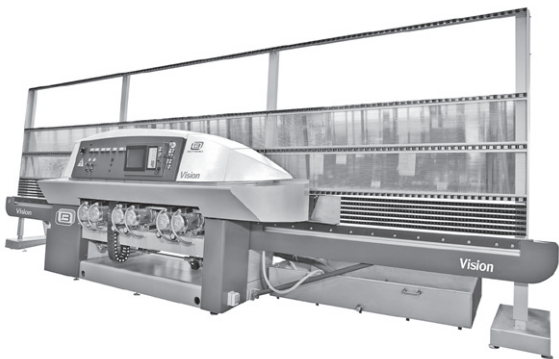
加工ツール用スピンドル(回転軸)は、「VISION913T」「VICTRALUX」などポッテロ社の全加工設備が共通しており、信頼性が高い。モーター部が故障してもユニット化され

ているので、修理、交換が容易。

ポッテロ社は板ガラス加工設備の老舗総合メーカーで1957年に創業。切断機他、研磨加工機、合わせガラス製造ラインなどを生産している。



イタリア・ネプチューン社の平磨き・傾斜加工機「ロック」シリーズ



イタリア・ポッテロ社の幅広面取り・平磨き機「VISION913T」(上)と角落とし・平磨き・糸面取り・磨き加工機「VICTRALUX」シリーズ